

図書館 通信

豊かな時間を図書館で



画：長田 清（登別美術協会）

デジタル分館
QRコード



令和6年(2024年)

5月号

第516号(第43巻第2号)

目次

- P1 新刊と映画会のお知らせ・図書館施設のご案内
- P2 行事と展示のお知らせ・図書館カレンダー
- P3 イベントのお知らせと事業・ご寄附の報告
- P4 職員コラム
- P5 アーニス分館だより・おすすめ本
- P6 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館

図書館WEBサイトQRコード



〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話(0143)85-4324 FAX(0143)85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

デジタル分館に新刊が入りました!

読み物や、絵本、料理やストレッチなどいろいろなジャンルの21冊の本がデジタル分館に加わりました!

デジタル分館はスマートフォンなど通信環境があればいつでもどこでも利用が出来ます。

利用には登別市立図書館の利用者登録が必要です。

詳しくは職員までお尋ねください。



映画会(アフタヌーンシアター) 開催日時変更のお知らせ

本館3階会議室で毎月開催している映画会(アフタヌーンシアター)の日時が、2024年4月から毎月第二日曜日の13時30分からに変更になりました。申込不要、入場無料でご参加いただけます。ぜひご来場ください。

5月12日(日) 13時30分~

「荒野の決闘~いとしのクレメンティン~」

OK牧場に火花を散らす伝説の決闘を描く、今も色あせない西部劇の傑作。



図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30	巡回表のとおり

映画会

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

5/11(土)15時
こども映画会

「ふるさと再生 日本の昔ばなし ふるやのもり ほか」
◎みんなが良く知る昔ばなしのアニメを上映します。(約30分)
※来月は同シリーズから厳選した3話を上映します。

5/12(日)13時30分
アフタヌーンシアター

「荒野の決闘～いとしのクレメンティン～」(邦画 97分)
※来月は「ミラーを拭く男」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館1階えほんのへや です。
入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)
日時 5月12日(日) 14時より

②こどもの日のおはなしかい(絵本や紙芝居の読み聞かせ)
日時 5月 5日(日) 14時より

③おはなしぼけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)
日時 5月25日(土) 11時より ※毎月第4土曜日

今回は日曜日です!



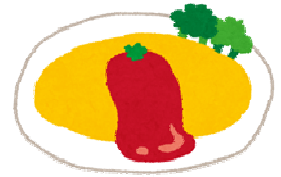
ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。入場無料、申込は不要です。

「たまごが1個あったなら」

5/22は卵料理の日です。それに合わせて料理の本や、たまご料理が登場する小説などを展示します。

日時 5月16日(木)～30日(木)



図書館カレンダー 令和6年(2024年) 5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 分館休館日	3 憲法記念日 本館休館日	4 みどりの日 本館休館日
5 こどもの日 本館特別開館	6 本館休館日	7	8	9 分館休館日	10	11 ライブラリースタート おはなし会 こども映画会
12 アフタヌーン シアター デジタルお話し会	13 本館休館日	14	15	16 分館休館日	17	18
19	20 本館休館日	21	22	23 分館休館日	24	25 おはなしぼけっと
26	27 本館休館日	28	29	30 分館休館日	31 図書整理日 本館休館日 分館休館日	6/1 デジタルお話し会

こども★フェスタ 2024

日時 5月5日(日) 10時～17時 会場 本館1階児童室
4月23日(火)から5月12日(日)のこどもの読書週間に合わせて
5月5日(日)のこどもの日に、児童室でイベントを行います。



●じどうしつ文字探しゲーム

児童室に隠れている文字を探して、キーワードを作ろう！
文字を全部集めると、プレゼントがもらえます。

開催期間 5月5日(日)～12日(日)*1人1回まで

*回答用紙は本館児童室で本の貸出時に配布*4月23日(火)から



●ひよこ釣りゲーム

毛糸でできたぼんぼん

ひよこをプレゼント！

●こどもの日おはなし会

開始時間 14時～

ロビー展示

「動物カメラマン^{ろくたはるひろ}六田晴洋

ミニ写真展 第1弾」

「パシャッ！カシャッ！

写真でたのしむ絵本展」

期間 4月23日(火)～5月12日(日)

場所 本館1階ロビー

様々な写真絵本に加え、北海道在住の

動物カメラマンである六田晴洋さんによる

生きものの写真も展示します。6月22日(土)には六田さんを講師にお迎えし、世界最小の哺乳類の一つである「トウキョウトガリネズミ」について講演会を行います。詳しくは図書館通信6月号にて。



大人のための朗読会を開催しました



3月7日(木)に“絵本を楽しむ会”主催による大人のための朗読会が開催されました。

今回は「夏の葬列」山川方夫著、「ごん狐」新美南吉作、「遺伝子スイッチ・オンの奇跡」工藤 房美著、「どんと来い!三途の川」折原 由美子/脚本・絵の4作品が披露されました。様々なジャンルから選ばれた作品ですが、朗読が始まるとそれぞれの世界観に会場が包まれていました。今回披露された作品は登別市立図書館に所蔵がありますので、興味がある方はぜひご利用下さい。

ご寄付の報告

4月18日(木)、ロータリークラブ様から図書購入費のご寄付を頂きました。

同クラブ様からは継続的にご寄付を賜っており、図書の充実に活用させて頂いております。

今回もご厚志に沿った図書の選定を進めて参ります。皆様から受け賜りましたご篤志に改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

心機一転の春

新年度を迎えて身の周りに変化があった方もいらっしゃると思います。一気に暖かく・・・から肌寒い日々が続いており、桜の足音はまだ遠い今日この頃(この原稿は4月中旬に書いています)ですが、春を感じる出来事はありましたか？

図書館ではこの時季、新たに利用カードを作る方が1年で1番多くなります。図書館に足を運んでくださる方が増えると思うと嬉しくなり、また、休み時間に”こぐま号”が来るのを楽しみに待っていてくれる子どもたちの姿を思い浮かべ、自然と笑顔になってしまいます。

また、自転車で来館される方や隣の公園で遊ぶ子どもたちも増え、春の訪れを感じながらワクワクした気持ちになるものです。

図書館での仕事にご縁を頂いてから8度目の春、そんな私にも小さな変化がありました。事務室の様様替えです。

これまで書類などを保管していたキャビネットなどを別の場所へ移し、座席の配置を少し変えました。背の高かったキャビネットや書類ロッカーが事務室から消えたことで圧迫感がなくなり、部屋がとても広くなったように感じます。模様替えの際に増やした備品などもあるため、実際には空間が広がったわけではないのですが、効果は絶大だと感じています。(あくまで個人の感想です)

この効果を体感して、今度は自宅でも・・・と思いつつ、配置を変えると違和感だけを感じて元どおり戻すことになってしまい、くたびれただけ・・・。

でも、ほぼ毎日を過ごしている職場空間の印象が変わったことは私にとって良い影響を与えてくれているようです。模様替えを機に机も整理し、お気に入りアイテムを一つ置いてみたのですが、フレッシュ＆爽やかな気持ちで仕事に取り組むことができます。正直なところ、この小さな工夫でこんなにも気持ちが切り替わるとは思っていませんでした。まさに”心機一転”です。

入園・入学・就職、転勤や引っ越しなどでのワクワクが止まらない人、これらのワクワクドキドキも一段落した人、スタートダッシュでちょっとバテ気味の人など、この時季ならではの”疲れ”が出てくることもあると思います。

”家でのんびり”は飽きたし、遠くに出かけると余計に疲れるし・・・というときには、”ちょっと図書館まで”はいかがですか？

新聞(本館13紙、アーニス分館2紙)を読んだり、雑誌(本館68誌、アーニス分館38誌)を読んだり、もちろん本や絵本も数万冊を手にとって選べます。

”いえ、疲れているので”というときは、何も読まなくても、図書館からの景色を眺めるのもおすすめですよ。本館の3階から山の稜線を覗いていると、なんだかリラックスできるんです。

図書館があなたの癒やしとなり、”心機一転”のきっかけになると嬉しいです。



アーニス分館だより



大活字本 新着図書案内

ルーズヴェルト・ゲーム 上・中・下	池井戸 潤
池田屋乱刃 上・下	伊東 潤
向田理髪店 上・下	奥田 英朗
五十四万石の嘘	松本 清張
おひとりさまの老後 上・下	上野 千鶴子
昭和のほどよい暮らし	岸本 葉子
時の名残り	津村 節子

コラボ企画展示

「絵手紙を楽しむ会」のみなさまのご協力により、図書館の本と絵手紙での“春”をモチーフにコラボ展示をしています

図書館でほっこりとしてみませんか？
お待ちしております。



今月は日曜日です！

デジタル分館おはなし会

日時 5月12日(日)
14時～(30分ほど)
場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『うさぎくんのだいすきおかあさん』など。大きなスクリーンでお楽しみください。

雑誌の付録抽選会のご報告

応募期間：3月1日～20日
付録数：33点
応募数：246件
受渡期間：4月1日～30日

沢山のご応募ありがとうございました。

次回もお楽しみに！



わたしのおすすめ本

アーニス分館担当 ギンタ mama



『神主はつらいよ とある小さな神社のあまから業務日誌』



新井俊邦著／自由国民社発行

ある日突然、50歳で大手電子部品製造会社のサラリーマン生活から神主である父親が倒れたことにより、跡を継がざるを得なくなった「転職組」の14社の宮司になった著者の、日常の奮戦の様子を紹介しています。

神社というと、初詣・厄払い・車の交通安全お祓い等、1年のうちにあまりお参りする機会もないように感じますが、実は神社は結構好きなところですよ。

境内に入ると、澄んだ空気とひんやりとした静寂感に気持ちが引き締まる感じがします。

あまりお参りの作法も詳しくない私ですが、「知ってトクする神様の教え、神社活用法」の章もあり、【鳥居のくぐり方】・【参道の歩き方】・【参拝の作法】など著者本人のイラストで描かれていて分かりやすく説明されています。

一般人だったからこそ経験する様々なエピソードの大変さに驚きながら、作法とは神様に対する敬意の現れの姿なのだとあります。

苦しい時の神頼み、叶ったらお礼参りをしましょう。神様が喜ばれるそうです。

幸いな事にわが街にも立派な神社があります。(登別総鎮守 刈田神社)

皆さんも神主ってどんな仕事をしているのか手に取って見てみませんか？



新 着 図 書 案 内 令和6年5月 No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書 名	著 者	所蔵	書 名	著 者
0 総記			3 政治・経済・社会・教育		
	週刊朝日101年史	「週刊朝日101年史」プロジェクト	ア	ビジネスマナーの解剖図鑑 第2版	北條 久美子
	絵本で実践!アニメーション	木村 美幸	ア	手と指のリハビリレク	錠内 広之監修
	●「まちライブラリー」の研究	磯井 純充	ア	ディズニーキャラクターおりがみ指人形	いしばし なおこ
1 哲学・宗教			鷲	マンガ日本を破滅に導くザイム真理教の大罪	森永 卓郎
	アメリカは自己啓発本でできている	尾崎 俊介	車	東北モノローグ	いとう せいこう
	● 思考の整理学 ワイド新版	外山 滋比古	鷲	園と保育者の防災防犯大全	国崎 信江
	池田大作と創価学会	小川 寛大		三井大坂両替店	萬代 悠
	記憶脳	樺沢 紫苑		涙にも国籍はあるのでしょうか	三浦 英之
	五感を騙す錯覚の科学	齋藤 勝裕		なぜ東大は男だらけなのか	矢口 祐人
	わからない世界と向き合うために	中屋敷 均	●	ゴールデンカムイ絵から学ぶアイヌ文化	中川 裕
	むすんでひらいて 今、求められる仏教の智慧	玄侑 宗久		コウケンテツの日本100年ゴハン紀行 2	NHK「コウケンテツの日本100年ゴハン紀行」制作班
	「むなしさ」の味わい方	きたやま おさむ		日本の「来訪神」図鑑	フランそあ根子
2 歴史・地理				無縁老人 高齢者福祉の最前線	石井 光太
	一冊でわかるカナダ史	細川 道久監修		なぜあの人と分かり合えないのか	中村 隆文
	これならわかる道徳教科書の人物Q&A	石出 法太 石出 みどり		中国「戦狼外交」と闘う	山上 信吾
	● トヨタ中国の怪物 豊田章男を社長にした男	児玉 博		どう乗り越える?小学生の壁	高祖 常子
	求道の越境者・河口慧海 チベット潜入ルートを探る三十年の旅	根深 誠		死なないノウハウ 独り身の「金欠」から「散骨」まで	雨宮 処凛
ア	函館 大沼・松前・江差'25	昭文社		子どもを育てられない親たち	草薙 厚子
	● ずっと、ずっと帰りを待っていました 「沖縄戦」指揮官と遺族の往復書簡	浜田 哲二 浜田 律子		北朝鮮・拉致問題の深層	鈴木 拓也
	沖縄苗字のヒミツ	武智 方寛	●	オホーツク核要塞	小泉 悠
	フルトヴェングラーが岩倉具視を連れて来た	シュミット 村木眞寿美	ア	みんなだいすき!100均アイテム活用BOOK in保育	ポット編集部
	漫画家が見た百年前の西洋 近藤浩一路「異国膝栗毛」の洋行	和田 博文		ニッポンの数字 「危機」と「希望」を考える	眞 淳平
ア	一生に一度は訪れたい美しき日本の花絶景	宝島社		「叱らない」が子どもを苦しめる	戴下 遊 高坂 康雄
	● すぐ忘れる日本人の精神構造史	新谷 尚紀	ア	日本のグルメ図鑑	地球の歩き方 編集室
	江戸時代の官僚制	藤井 譲治		ケアの倫理 フェミニズムの政治思想	岡野 八代
	フィンランド時間	吉田Öbergみのり		「働き手不足1100万人」の衝撃	古屋 星斗
ア	るるぶ北海道'25			いのちの言の葉 やまゆり園事件・植松聖死刑囚へ生きる意味を問いつけた60通	最首 悟
ア	るるぶ淡路島 鳴門'25	JTBパブリッシング	4 自然科学・医学		
ア	るるぶ日本遺産			化石に眠るDNA 絶滅動物は復活するか	更科 功
	世界遺産宗像・沖ノ島 みえてきた「神宿る島」の実像	佐藤 信		ウマは走るヒトはコケる 歩く・飛ぶ・泳ぐ生物学	本川 達雄
	聖地旅順と帝国の半世紀	渡辺 浩平	鷲	読むだけでメンタルが強くなっちゃう漢方養生の本	ロン毛メガネ
	松本清張の昭和史	保阪 正康		鳥が人類を変えた	スティーヴン・モス

新 着 図 書 案 内 令和6年5月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	● いのちのそばで 野の花診療所からの最終便	徳永 進	車	ゆるDIY	さしや
	人間はどこまで家畜か 現代人の精神構造	熊代 亨	車	簡単!おいしい味つけで蒸し中華	今井 亮
	減酒セラピー	吉本 尚	ア	ゆーママの魔法のフライパンブレッド	松本 ゆうみ
	死因の人類史	アンドリュウ・ ドイグ	鷲	今日もさわやかに麗しく生きていき ましょう	ちいりお
ア	「もう治らない」とあきらめていたアトピー、 ニキビ、かゆみ、肌の悩みの治し方	豊田 雅彦	登	● 10分パスタ	PastaWorks たかし
鷲	につぼんスズメ日誌	中野 さとる		トコトンやさしい土木施工の本	溝渕 利明
車	2500万人が苦しむ名もなき腰痛を自 分で治すすごい本	白井 天道	ア	● 無印良品と365日	本多 さおり
	● につぼん桜めぐり	深澤 武	ア	リュウジ式悪魔のレシピ 2	リュウジ
	現代数学ははじめの一步集合と位相	瀬山 士郎	ア	女子栄養大学栄養クリニック70歳からの 火を使わないパッと絶品ごはん	女子栄養大学 栄養クリニック監修
	中学数学で磨く数学センス	花木 良	6 産業・商業		
	アンモナイト学入門	相場 大佑		写真でよくわかるはじめての野菜づ くり	柳川 武夫
	イラストでわかる肩・腰・ひざの痛みが 消える日常動作大図鑑	植森 美緒	ア	一坪ミニ菜園入門	和田 義弥
	● 開業医の正体 患者、看護師、お金のすべて	松永 正訓	ア	● 電通マンぼろぼろ日記	福永 耕太郎
ア	65歳からの食事革命	松田 美智子		農家が教えるよもぎづくし	農文協
車	野生動物学者が教えるキツネのせかい	塚田 英晴		昭和30年代~50年代の地方私鉄を歩く 第2巻 北海道の炭鉱鉄道・森林鉄道	高井 薫平
車	しっかりわかる帯状疱疹	漆畑 修	車	ゴミ屋敷からの脱却	新家 喜夫
車	名医が教える新しい目のトリセツ	平松 類		商店街の復権 歩いて楽しめるコミュニティ空間	広井 良典
車	● 体力アップ1年生	たかぎ なおこ	7 芸術・スポーツ		
5 技術・工業・家事				47都道府県・大相撲力士百科	京須 利敏ほか
登	天気を変えた戦国・近世の城	久保井 朝美	ア	● おしごとそうだんセンター	ヨシタケ シンスケ
車	● 簡単!3つのステッチから始める文字 刺しゅうBOOK	ありま	鷲	柚木沙弥郎 美しい本の仕事	柚木 沙弥郎
車	栗原心平流野菜ひとつのだけつまみ	オレンジページ	車	はじめての手づくり革小物	アトリエ ネトラポート
	ヘンな信号機 見逃せない!	丹羽 拳士朗	車	魚を抱いて 私のの中の映画とドラマ	東 直子
	正力ドームvs. NHKタワー 幻の巨大建築抗争史	大澤 昭彦		ゴッホが見た星月夜	ジャン=ピエール ル・ルミネ
	「電気回路、マジわからん」と思ったきに 読む本	二宮 崇		歌舞伎音楽事始	土田 牧子
	● 「中国料理」に魅せられて	瀧 満里子		本音	小倉 智昭 古市 憲寿
ア	太らない中華	毎日中華	登	● カムイ 半田菜摘写真集	半田 菜摘
車	いますぐ作って身に着きたい大人のビ ーズステッチアクセサリー	ブティック社	ア	日本のミュージアムを旅する	後藤 さおり
鷲	基本の家庭料理	牛尾 理恵	車	ホントのコイズミさん NARRATIVE	小泉 今日子
鷲	お茶を楽しむ教科書	世界のお茶専門店 ルピシア協力	8 言語		
	水素エネルギーが一番わかる	白石 拓	登	にほんご絵じてん	坂本 正監修
	セーターのサイズ調整ハンドブック	日本ヴォーグ社		奇妙な四字熟語	杉岡 幸徳
ア	いちばん盛り上がる家飲みの主役メシ	オレンジページ		日本語の大疑問 2	国立国語研究所

新 着 図 書 案 内 令和6年5月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】

【所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷲:鷲別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
913 日本の小説			車	永遠に生きる方法	中村 啓
	● 兎は薄氷に駆ける	貴志 祐介	車	● 用心棒稼業(芋洗河岸 2)	佐伯 泰英
	七帝柔道記 2 立てる我が部ぞ力あり	増田 俊也		K+ICO	上田 岳弘
ア	カラフル	阿部 暁子		川のある街	江國 香織
ア	1面、降版します 特命記者の事件簿	松井 蒼馬		● 中野のお父さんと五つの謎	北村 薫
ア	● アルプス席の母	早見 和真		レイアウトは期日までに	碧野 圭
車	のち更に咲く	澤田 瞳子		一流刑事VS. 一級泥棒 捜査第一課の光と影	飯塚 訓
鷲	鳥人王	額賀 滯		● あなたが殺したのは誰	まさき としか
登	博士はオカルトを信じない	東川 篤哉	鷲	乱歩殺人事件「悪霊」ふたたび	芦辺 拓 江戸川 乱歩
車	毒入り火刑法廷	榊林 銘	車	YUKARI	鈴木 涼美
鷲	そしてレコードはまわる	ヤマモト ショウ	車	● 二人キリ	村山 由佳
車	颯の太刀	筑前 助広	車	無間繚乱	秋山 香乃
車	成り上がり式吉札差帖 2 貼り紙値段	千野 隆司	鷲	● 幽霊健診日	赤川 次郎
車	若旦那さんの「をかし」な甘味手帖 北鎌倉ことりや茶話	小湊 悠貴		暗殺	
	● 望月の烏(八咫烏シリーズ 2-4)	阿部 智里	9 その他の文学		
	● 悪魔の審判	神永 学		大江健三郎江藤淳全対話	大江 健三郎 江藤 淳
	● そして誰かがいなくなる	下村 敦史		無人島には水と漫画とアイスクリーム	最果 タヒ
	雪血風花	滝沢 志郎		作家とけもの	伊谷 純一郎ほか
	観測者の殺人	松城 明		玉村豊男のコラム日記2022~2023	玉村 豊男
	イザベラ・バードと侍ボーイ	植松 三十里		両京十五日 1 凶兆	馬 伯庸
ア	● 芸能界	染井 為人		知里幸恵ノート 復刻版 神謡集原稿 1・2・3・6 解説	知里 幸恵
登	走無常	田中 芳樹	車	● シルバー川柳 人生ブギウギ編	みやぎ シルバーネット
	● 夏空(東京湾臨海署安積班)	今野 敏	車	おくれ毛で風を切れ	古賀 及子
車	● 有罪、とAIは告げた	中山 七里	車	● なんちゃってホットサンド	小川 糸
車	三号線の奇跡 好きとさよならが待つ電車	望月 くらげ		角野栄子 総特集	河出書房新社
車	お伊勢参り(情け深川恋女房 4)	小杉 健治		日本の小説の翻訳にまつわる特異な 問題	片岡 真伊
車	相槌(神田職人えにし譚 6)	知野 みさき		● ベニシアの「おいしい」が聴きたくて	梶山 正
	● うらはぐさ風土記	中島 京子	ア	口の立つやつが勝つてことでのいい のか	頭木 弘樹
	怖いモダチ	岡部 えつ	鷲	人生に期待するな	北野 武
	国歌を作った男	宮内 悠介	車	言葉のびっくり箱	伊奈 かつぺい
	● 碧空の音(闇医者おゑん秘録帖 4)	あさの あつこ		百人一首 編纂がひらく小宇宙	田淵 句美子
鷲	みどりいせき	大田 ステファニー欽人		ひとが詩人になるとき	平川 克美
車	うたう	小野寺 史宜		● 夏目家のそれから	半藤 末利子